

メガフロートへの低レベル滞留水の移送

平成23年6月30日
東京電力株式会社

屋外仮設タンクに保管していた福島第一原子力発電所5、6号機の低レベル滞留水について、本日6月30日午後1時より、静岡市殿よりお譲りいただいたメガフロートに移送を開始する予定。

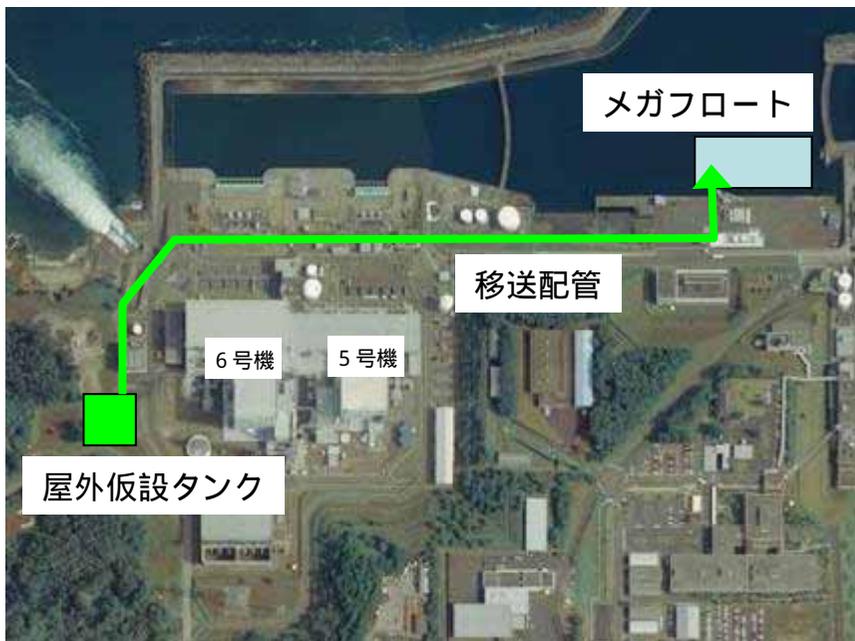
今後、約3～4ヶ月かけて、約8,000m³の低レベル滞留水をメガフロートへ移送。

メガフロート仕様

長さ：136m、幅：46m、高さ：3m

面積：約6,200m²

保管可能水量：約10,000m³



低レベル滞留水の移送経路概略図



物揚場付近に係留されているメガフロート（写真奥）



物揚場付近に係留されているメガフロート（写真手前）

撮影日時：平成23年6月25日午後3時頃
撮影：東京電力株式会社